

2022年度 事業報告

1. 認定特定非営利活動に関わる事業

コロナ感染状況はここに来て大分減少し、マスク着用も緩和され始めています。しかし、気持ちを緩めることなく感染防止に心がけて営業しました。

2月にトルコとシリアに大きな地震が起こり5万人とも言われる犠牲者が出ました。少しでも役に立てればと募金箱を設置し、3月に支援金を送付しました。住む家がなくなり、未だ辛い日々を送っている方がいる現状には心が痛むばかりです。

また、ロシアによるウクライナ軍事侵攻は、1年経った今も終わることなく、市民の犠牲も続いています。和平への道のりはほど遠い状況です。この侵攻や円安の影響もあり、資源が高騰しました。国が、これらを口実に原発の再稼働や建設を推進する政策に転換しようとしていることは、福島の子の悲劇の再来を招く恐れがあり、東北復興支援を行っている私たちは非常に強い危機感を抱いています。

さらに、諸外国の食料輸出規制やコロナによる渡航制限などで物流が滞ったことで、様々な食品が値上がりし、日々の生活は大きな影響を受けています。ショップで扱っている復興支援品やフェアトレード品でも仕入れ価格の値上げがありました。

このような厳しい状況ではありましたが、寄付品を持ってきてくださる方や購入してくださる方のおかげで売上額が上がり、支援金額は昨年度を超えることが出来ました。これからも理事、スタッフ、ボランティアで色々な企画を立てながら、また居場所としての役割も果たしながら、事業を進めて行きたいと思えます。

1) 資源のリユース・リサイクルを推進する事業 (リユース・リサイクル事業)

- ① 市民の皆様からの寄付提供品 (不要になった衣類、日用品など) を販売し、スタッフと多くのボランティアで WE ショップを運営しました。
- ② 安定したショップ業務を展開するため、毎月スタッフ会議を開催し、さまざまな課題について話し合いました。セールやフェアなどのイベントを企画し、理事会に提案し、以下のように実行しました。

2022 年度 ショップ企画

実施日	企画内容	売上金額
4/18～20	シークレットセール	106,301 円
7/11～13	衣類・雑貨・リメイク作品 30%off	125,642 円
10/17～20	シークレットセール	159,239 円
10/26～29	和のものフェア	581,277 円
12/15～17	冬の全品半額セール	159,454 円
2/6～8	冬物衣類半額セール	107,253 円
	合計	1,239,166 円

フェアなどのイベントを開催することで、多くのお客様に足を運んでいただくことが出来ました。

開催後には反省会を実施し、次年度へ向けて様々な意見交換を行いました。

セールだけでなく、お客様が楽しめるイベントを企画し、普段とは違ったお客様が来店されました。

ゆかた着付けレッスンでは、自分でゆかたを着付けるのが初めての方が参加し、着られるようになったことを喜んでくれました。

ミニ縁日では、ショップの前の道を通った家族が足を運んでくださり、楽しんで参加してくれました。

こまめに衣類を入れ替えたことで売り上げにつながりました。

- ③ ボランティア研修として、改定したボランティアガイドの読み合わせを行いました。ボランティアだけでなく、スタッフや理事も初心にかえることができ、活動に参加する際の心づもりを再確認することができました。また、他ショップ見学も開催しました。
- ④ ボランティアとの情報共有として、今年度より SNS を利用することとしました。普段ボランティアに参加していない方とも情報を共有することができ、ショップ運営をみんなで行っているという意識をもってもらえる良い機会となりました。

- ⑤ チャリティショップであることを、様々なツールを利用して発信できました。ホームページ・Facebook・Twitter・インスタグラム等を利用し、イベントやキャンペーンについて情報を発信し、WEショップで買い物することの意味を伝える努力をしました。
- ⑥ リメイクチーム活動を支援しました。
“WE21 ジャパン海老名 リメイクボランティアに関する申し合わせ”を基にリメイク作品制作及び販売を支援しました。新メンバーの参加により新たな作品も展示できています。その他、課題が出たときはリメイクチームの会議やスタッフ会議で意見交換を行いました。また、新しいメンバーが入ったことにより、作品のバリエーションが増えました。
- ⑦ 横浜市の就業支援事業に協力し、職場実習生の受け入れを行いました。また高校生や中学生の職場体験学習を受け入れました。若い感性に刺激を受け、ショップが活気づきました。
- ⑧ 10月に行った「和のものフェア」ではコーディネーターとして着付け教室の方がボランティアに4日間入っていただきました。おかげで売り上げもアップしました。
- ⑨ 企業組合ワーコレ・キャリアを通じエコものセンターを活用しました。季節外の寄付提供品をストックし、有効な寄付提供品の管理、活用に努めました。
- ⑩ 環境問題に貢献しているナカノ（株）と連携して、衣類に関しては最後までリサイクル化に努めました。 月2回 3,514kg／年間
2022年4月から2023年3月までの12ヶ月間

*販売品としてショップに出せなかった木綿類は、地域NPO法人の福祉施設へ提供することで、有効活用につなぐことが出来ました。

内 容	リユース・リサイクル事業（WEショップえびな運営）
日 時	通年
場 所	海老名市中央一丁目14番46号 チェリーコート海老名103
従事者人数	スタッフ3人、ボランティア総人数46人
受益対象者	一般市民
収 入 額	6,212,825円
支 出 額	5,421,257円

2) アジアなどにおける市民、とりわけ女性の生活向上と自立のための活動を通じて支援する事業（民際支援事業）

① 支援先の人々の課題解決に向けて、共に考え、共に育ち、共に生きる社会の創造を目指し、海外支援の助成をしました。

- ・コロナ禍がまだ収まらない状況下で、4月に年間計画を立て、支援先とキャンペーン内容を提案し、実行しました。支援先は、JVC(日本国際ボランティアセンター)・パレスチナ・ガザ地区の子どもの栄養失調予防事業、2年目の一般社団法人平和村ユナイテッド・平和教育活動です。期間を設けて店内募金と支援の日を設定し、当日の売上金などを支援金としました。期間中は店内掲示をし、お客様に積極的に呼びかけるなどの努力をしました。2月に支援先の平和村ユナイテッド・代表理事を招き、WE 講座を共育部会と共に開催し、現地の様子を聞くことができました。広報紙に掲載したことで一般市民の参加もありました。

- ・6月～8月 JVC(日本国際ボランティアセンター)
パレスチナ・ガザ地区 子どもの栄養失調予防事業

- ・9月～10月 貧困なくそうキャンペーン期間中
一般社団法人平和村ユナイテッド 平和教育活動

② 東日本大震災復興支援の助成をしました。

- ・1月～3月末まで3.11 忘れないキャンペーンを行いました。募金箱の設置と3月9日、10日、11日の3日間の売上、寄付金などを支援金としました。店頭にはポスターを掲げ、当日来店していただけるよう呼びかけをしました。福島復興状況は他地域に比べて遅れている様に感じます。帰りたくても帰れない、住みたくても不安で住めないなどの原発に纏わる被害によって生じている地域差が目立っています。

認定NPO法人 いわき放射能市民想定室・たらちね

- ・たらちねクリニックでは震災時18歳以下だった子供を対象に画像診断と触診による甲状腺検診を無料で行っています。また、子どもドッグ手帳を作り、たらちね子どもドッグを受けた子どもたち（事故当時18歳以下）全員に配布し、健康管理をしています。
- ・2017年から心のケア事業に着手し、あそびの力で子どもの心を支える活動を行っています。

③ 民際支援助成費 656,153 円を助成しました。（指定寄付金、募金を含む）

2022年度WE21ジャパン海老名支援先・支援金額（店頭募金・寄付金を含む）一覧

支援国	支援先	プロジェクト名	金額	実施年数
パレスチナ	JVC（日本国際ボランティアセンター） パレスチナの活動支援	ガザ：こどもの栄養失調予防事業	112,144 円 (内募金 12,144 円)	12 年目
アフガニスタン	一般社団法人 平和村ユナイテッド	貧困なくそうキャンペーン 平和教育活動	114,687 円 (内募金 14,687 円)	16 年目
フィリピン	IYAMAN Association	クリスマス 「レインボーキャンペーン」	10,115 円(募金)	14 年目
シリア、イラク 日本	ジムネット	チョコ募金	44,527 円(募金)	9 年目
日本	認定NPO法人 いわき放射能市民 測定室・たらちね	食材・土壌・身体の放射能 測定や福島の子どもの 保養プロジェクト	123,771 円 (内募金 23,771 円 含む)	9 年目
日本	認定NPO法人 横浜子どもホスピス プロジェクト	横浜子どもホスピス うみとそらのおうち	123,000 円 (内指定寄附 23,000 円)	1 年目
		計	528,244 円	

④ WEトレード品の取り組みをしました。

ジンジャーティ、気仙沼市・ムラカミの海産物等を販売しました。復興支援品として宮城県女川町のおからかりんとうの取り組みも始めました。市民にSDGsについて理解を得るため、カレー、チョコレート、ナッツなどのフェアトレード品コーナーを設け、商品の説明をするなど努力をしました。

WEトレード仕入（2022年4月～2023年3月）

国	WEトレード品	送金先	仕入金額
フィリピン	ジンジャーティ	ウバパス, ダイヨコン ランダバ	44,495 円
フィリピン	ジンジャークッキー	ウバパス, ダイヨコン ランダバ	13,800 円
日本	海産物	(有)ムラカミ (宮城県)	427,804 円
日本	フェアトレード品	百屋・珈琲	4,536 円
日本	フェアトレード品	第3世界ショップ	138,977 円
日本	お菓子	おからかりんとう	33,600 円
		計	663,212 円

⑤ 支援部会は情報交換を含めた共育活動を行い、支援体制を整えました。
 地域に密着した支援先を模索する中、マスコミを通じて「横浜子どもホスピス」を見つけました。日本で大阪市内、鶴見、金沢八景の3カ所しかない子どもホスピスの1つ。重い病気や障害があっても一人の「人」として大切にされ、豊かな時間を過ごす大切な場所の提供と子どもや家族に寄り添う活動をしています。福祉と医療の狭間で国から支援を受けることができず、寄付とボランティアで運営。今年度の新しい支援先としました。

⑥ 緊急支援と募金活動をしました。

- ・ロシアによるウクライナ侵攻によって続いているウクライナに対して、昨年度の緊急支援から始めた店頭募金を一年間続けました。支援先として国際 NGO アドラジャパンに送金しました。

内容:ウクライナ国内また周辺5か国で、温かい食事や横になれる場所、水、食糧、衣類、モバイルバッテリー、SIMカード、休憩所

- ・ Bangladesh 緊急支援

対象:チッタゴン丘陵の国内避難民8,000人、ジャングルで緊急避難している8,000人の人々に食糧支援を実施。2023年3月上旬に米、ダル豆、ビスケット、塩、砂糖、油を配布。

- ・トルコ・シリア地震緊急支援

JVC(日本国際ボランティアセンター)からJIM-NET(日本イラク医療ネットワーク)を通して支援金を送る。

シリア西部のアレッポ周辺に、風邪やぜんそくなどの医療品やベッドマット、毛布などの生活必需品の支援。

支援国	緊急支援団体	支援内容	支援金額
ウクライナ	ADRA JYPAN	人道支援	38,852 円(募金)
ウクライナ	ADRA JYPAN	人道支援	11,016 円(募金)
Bangladesh	ジュマ・ネット	人道支援	20,000 円
トルコ・シリア地震	JVC(日本国際ボランティアセンター)	人道支援	5,8041 円 (内募金8,041 円)
		計	127,909 円

⑦ 支援部会で支援掲示コーナーの充実に努めました。

支援先の担当を決めて、各人が工夫しながらパネルを作りました。

内 容	民際支援事業
日 時	通年
場 所	海老名市中央一丁目14番46号チェリーコート海老名103
従事者人数	会員5人
受益対象者	海外支援先の人々、東日本大震災被災地者及び一般市民

収入額	930,884円
支出額	1,279,526円

3) 地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業（共育事業）

WE 2 1 ジャパン海老名の各事業を推進していくため、また市民の参加「WE 講座」を2回開催しました。チラシや海老名市の広報にも予告を掲載し、私たちの活動を知ってもらう機会としました。

① WE 講座の開催

第1回

日時 9月10日（土）10：00～12：00

場所 WE ショップえびな

演目 「今日はフェアトレードの日」

講師 小池絢子氏（WE 2 1 ジャパン民際担当事務局）

*対象 WE 2 1 ジャパン海老名会員・ショップボランティア・地域市民

*参加者数 13人

第2回

日時 2月10日（金）10：00～12：00

場所 海老名市文化会館大会議室 122号室

演目 「アフガニスタンとパキスタンで平和をつくる！人びとのピースアクション！」

講師 小野山 亮氏（一般社団法人・平和村ユナイテッド代表）

*対象 地域市民・WE 2 1 ジャパン海老名会員・ショップボランティア

*参加人数 21人

② 地域団体との共育活動

小学校の体験学習・遊びの場の提供を目的に開催されている海老名市各小学校における学校応援団主催の「えびなっ子スクール」にこれまでの経験を活かし、環境に対する意識を高めて行く場として参加しています。・有馬小学校・社家小学校・東柏ヶ谷小学校への廃油を使ったろうそく作りに参加しました。

有馬小学校

日時 7月22日（金）9：15～12：00

対象 3～6年生 23人

ボランティア 7人 その他学校からボランティア

社家小学校

日時 11月12日(土) 8:50~11:40

対象 6年生 80人(アンケート回答71人)

ボランティア 8人 その他学校からボランティア

※今回初めて2時間の内に生徒を入れ替え、80人への対応ということでタイムチャートを作成し、なんとか対応できた。6年生ということでそれぞれ理解度が早かったと思うが、かなり厳しい時間であった。(50分で入れ替え)

東柏ヶ谷小学校

日時 11月21日(火)10:40~12:15

対象 3年生 24人

ボランティア 7人 その他学校からのボランティア

- ・地域での講座依頼として参加しました。

海老名国分地区社会福祉協議会中央地区ランチ会

日時 10月12日(水) 10:00~11:30

対象 11人+14人(スタッフ)

ボランティア 5人

- ・海老名市社会福祉協議会主催のユース・ボランティアは行われませんでした。

内 容	共育事業
日 時	通年
場 所	海老名市中央一丁目14番46号チェリーコート海老名103
従事者人数	会員4人
受益対象者	一般市民
収 入 額	19,500 円
支 出 額	19,976 円

4) この法人の事業の広報普及を図る事業(広報事業)

WE21ジャパン海老名の支援事業及び運動を紹介し、支援を広げていくために「WE21ジャパン海老名ニュース」の発行や、その他の広報手段を取り入れ、普及に努めました。

毎月地域に配るチラシは見やすいチラシ作りに努めました。また今年度も新聞代理店の好意で近隣のマンション等にも折り込みチラシを入れて頂いたことや、ソーシャルメディアを活用してアピールした事で、新規の若いファミリーのお客様や新たな寄付者の増加にも繋がりました。

① WE 2 1 ジャパン海老名ニュースを年 3 回発行しました。

Vol. 7 0 発行 2022 年 6 月 30 日 (2 面) カラー700 部

内容

- ・ 総会報告
- ・ 20 周年記念誌発行
- ・ ゆかた着付けレッスン
- ・ SDGs とフェアトレード
- ・ ウクライナ支援

Vol. 7 1 発行 2022 年 11 月 30 日 (2 面) カラー700 部

内容

- ・ 有馬小学校及び社協ランチの会中央サロン
ろうそく作り報告
- ・ 第 55 回 WE 講座
テーマ*「フェアトレードってなあに」
- ・ 和のものフェア報告
- ・ 貧困なくそうキャンペーン報告

Vol. 7 2 発行 2023 年 3 月 31 日 (2 面) カラー1000 枚

内容

- ・ 第 56 回 WE 講座報告
テーマ*「アフガニスタンとパキスタンで
「平和を作る！人々のピースアクション！」
- ・ 3・11を忘れないキャンペーン報告
- ・ ボランティアミーティング・他ショップ見学報告
- ・ レインボーキャンペーン報告
- ・ 2023 年度総会開催のお知らせ

② 毎月部会を行い、WE 2 1 ジャパン海老名ニュースやチラシの内容を
検討し、理事会に提案しました。

③ WE 2 1 ジャパン海老名の活動紹介と、ショップの場所や各種イベントを
市民に知らせるカラーチラシを作成しました。

また、ボランティア及び有志のチラシ配布ボランティアと共に毎月チラシ
配布を行いました。

- | | | | |
|--------|----------|----------------------|-----------------|
| ・海老名市内 | 26,100 枚 | (新聞販売店折り込み 3,500 枚) | |
| ・その他店頭 | 2,400 枚 | | |
| ・年間チラシ | 16,000 枚 | (新聞販売店折り込み 10,000 枚) | |
| ・支援チラシ | 700 枚 | | チラシ総合計 45,200 枚 |

- ④ ショップイベント毎にポスターなどを作成しました。またホームページ、Facebook、Twitter等のソーシャルメディアも積極的に取り入れ、幅広い年齢層へのアピールにも努めました。
- ⑤ 昨年度支援した支援先情報を載せたチラシを作成しました。
印刷枚数 700枚

内 容	広報事業
日 時	通年
場 所	海老名市中央一丁目14番46号チェリーコート海老名103
従 事 者	会員5人
受益対象者	一般市民
支 出 額	118,565円

5) その他、第3条の目的達成に必要な事業（組織活動）

- ① 理事会を毎月開催し、総会方針に基づき事業計画を執行すると共に新しい課題については必要に応じて討議決定し、執行しました。
- ② WE21ジャパンと「WE21ジャパンの目的を達するための合意書」を交わし、定款の目的を達成するために組織活動の充実を図りました。また「物流事業費・エコモのセンター経費」の委託費、商標使用料を支払いました。
配送委託費 112,358円、エコモのセンター賃借費 294,849円
エコモのセンター維持管理費 46,554円、WE21商標使用料 120,000円
ネットワーク推進費 14,143円
合計 587,904円（年間）
- ③ WE21ジャパン海老名の会員へ定期的に理事会議事録と海老名ニュース等の機関紙を送付し、情報の共有化を図ると共に活動参加も呼びかけました。1月から新規提供者へのお礼状を出し、次回へつなぐ工夫をしました。
- ④ WE21ジャパン海老名の活動に支援して下さる会員の目標を
個人会員 100人 年会費 1,500円
団体会員 5団体 年会費 5,000円 合計 105人となりましたが
個人 97人 団体 5で 102人でした。呼びかけが不足しました。
- ⑤ 今年度は神奈川県指定NPO法人更新・海老名市指定NPO法人更新でした。審査も済み、条例に掲載されました。

WE講座開催時に名義後援を教育委員会に依頼し、承認されました。海老名市にも依頼し、環境問題解決に向けての活動を行っていること、民際交流・支援を通し平和活動をしていることのアピールの機会を得る事が必要でした。

NPOの存在意義について打診しましたが、担当課長の異動もあり、進みませんでした。

- ⑥ 地域における生活クラブ運動グループの「海老名たすけあいユニット」に代表メンバーを送り、情報の共有化を図り進めています。
- ⑦ 横浜市の就労準備支援事業依頼で職場実習生を受け入れました。また、高校生や市内中学校3校(有馬中学校・柏ヶ谷中学校・大谷中学校)の職場体験の生徒を受け入れました。スタッフ・ボランティアに協力してもらい、店内の仕事をしてもらいました。また面談の際にはWEの存在意義やSDGsについても説明しました。
- ⑧ 地域商店会における活動は今年度もまだありません。商工会議所の会員交流会に参加し交流を深めました。地域企業へもアピールもなかなか出来ませんでした。
- ⑨ 海老名市が主催する「えびな環境展」への参加呼びかけはありませんでした。機会があればチャリティショップであることをもっと大きく掲げ、利潤追求型の店舗との違いを示す事が出来ましたが、残念でした。3つ目の認定更新も行う予定です。普通のNPO法人との違いを示していかなければと思いました。
- ⑩ 地域大型店(イオン海老名店)黄色いレシートキャンペーンに今年も参加しました。参加の機会を活かし、不特定の市民へ活動アピールにつなげました。
- ⑪ 伴走型小規模事業者支援推進事業の診断を受けた結果を生かして新たに作成した5カ年計画目標5年目でした。今年もコロナの影響で厳しい状況でしたが、後半は少しずつ感染も収まりつつある中、色々工夫して目標達成に努力しました。
- ⑫ ガーベラチームで新たな事業を考え、理事会へ提案することは、今年度もできませんでした。

内 容	組織活動
個人会費	144,000円 (96人)
団体会費	25,000円 (5団体)
寄 付	346,000円

雑 収 益	9,520 円
地方公共助成費	72,000 円
収 入 合 計	596,520 円
支 出 額	519,565 円

2022年度 復興支援・フェアトレード 期末在庫表（2023年3月31日現在）

フェアトレード

商品名	仕入額	在庫数	金額
しょうがパウダー	809	10	8,090
ジンジャークッキー	345	9	3,105
合計		19	11,195

フェアトレード 仕入先 【第3世界ショップ】

商品名	仕入額	在庫数	金額
チョコレート（ミルク）	279	23	6,417
チョコレート（アーモンド）	279	13	3,627
チョコレート（ソルト）	279	18	5,022
紅茶（アールグレイ）	77	9	693
紅茶（ダージリン）	77	10	770
レトルトカレー（ポーク）	273	3	819
レトルトカレー（ひよこ豆）	322	5	1,610
レトルトカレー（ひよこ豆）	273	4	1,092
レトルトカレー（キーマ）	273	6	1,638
レトルトカレー（チキン）	273	8	2,184
ほうじ茶ラテ	420	6	2,520
チャイ	308	1	308
合計		106	26,700

復興支援 仕入先 【(有)ムラカミ】

商品名	仕入額	在庫数	金額
焼のり	280	97	27,160
だし昆布	280	43	12,040
おさしみわかめ	270	9	2,430
とろろ昆布	260	14	3,640
小さいわしロール	300	16	4,800
炙りいわし	300	16	4,800
いりこ	280	38	10,640
ひじき	260	5	1,300
あおさのり	300	6	1,800
納豆昆布	260	11	2,860
焼黒ばらのり	260	9	2,340
ふかひれスープ	200	14	2,800
茶わんむし	200	18	3,600
塩スープ	380	4	1,520
合計		300	81,730

在庫合計

仕入取引先	在庫金額
	11,195
第3世界ショップ	26,700
(有)ムラカミ	81,730
合計	119,625